

ウィズコロナで学校生活を送ってきた2学期が、今終わろうとしています。「今しか学べないことをしっかり学ぶ」「学びを先送りしない」を合い言葉に全校生徒・教職員が一致団結し、4か月間ノンストップで走り続けてきました。コロナ関連の欠席は常に0ではありませんでしたが、雄山中学校では、今年度、休校はもちろん、1日の学級閉鎖もしていません。すべての授業と行事を計画通り完璧に実施する中で、全校、学年、学級、生徒・教職員の一人一人が各自の目標に挑戦し、それぞれに大きな成果を収めることができました。まず、そのことをみんなで確認し合い、「よくやった！」という「達成感」と「喜び」を共有したいと思います。みんな、本当によくがんばりました！

そして、一日も「学びを止めなかった」ことで、一人一人が大きな学びを得ることができました。この4か月間の自分の成長を振り返ってみてください。毎日続けることで、「これまでできなかったことができるようになった」とか「前よりもっと上手にできるようになった」ことが必ずあるはずです。中には、努力を重ねることで、これまでの自分とは違う自分になってきていることに驚いている人もいるのではないのでしょうか。中学時代はそういう時期なのです。素直な気持ちで一生懸命がんばることを続けているうちに、いつか「すごい自分」になっていることに気付く。自分が成長していることを感じる時ほどうれしいことはありません。こうなるともう「ご褒美」は、親から欲しいものを買ってもらうことではなくて、「すごい自分」へと「成長」し「進化」していく自分の姿そのものです。

この冬休み、2学期の活動を通して「成長」し「進化」した自分や友達の姿を振り返り、3学期と新年の目標を設定しましょう。そして、冬休み明けには、ためらうことなく全力でスタートを切れる「心と体」の準備を整えてきてください。

令和5年1月10日の3学期始業式、次なる成長への目標とやる気を携え、輝く瞳で登校してくるみなさんを待っています。

それでは、よいお年を！